



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月12日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 保科 雅彦
問合せ先責任者（役職名） 管理部長代理（氏名） 浜西 貴之（TEL）0465-83-1122
半期報告書提出予定日 2025年8月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	10,359	123.5	2,044	337.7	2,044	264.9	1,427	263.3
2024年12月期中間期	4,635	△41.5	467	△64.4	560	△59.5	392	△60.4

（注）包括利益 2025年12月期中間期 1,345百万円（131.8%） 2024年12月期中間期 580百万円（△47.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	249.98	—
2024年12月期中間期	68.98	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	25,630	17,529	68.4
2024年12月期	27,909	16,441	58.9

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 17,529百万円 2024年12月期 16,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年12月期	—	0.00			
2025年12月期（予想）			—	70.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,500	32.8	2,400	106.2	2,440	88.5	1,700	96.5
								297.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期中間期	6,392,736株	2024年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	671,116株	2024年12月期	686,372株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年12月期中間期	5,710,839株	2024年12月期中間期	5,695,887株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、消費者物価の上昇が続く中で消費者マインドは弱含んでいるものの、雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気は持ち直しの動きがみられるものの、中国では景気は足踏み状態が続き、米国ではGDP成長率がマイナスになり景気の拡大が緩やかになるなど、世界経済全体としては持ち直しの動きが緩やかになりました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要なお客様である自動車産業において、米国の関税政策の影響、EV化進展の遅れなどにより計画の延期や見直しが続き、依然として先行き不透明で厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画(FY2024～FY2026)の巻線機事業、送風機・住設関連事業の重点施策の遂行により、計画の達成に向けて取り組みを進め、売上高は10,359百万円(前年同期比123.5%増)、利益面につきましては、営業利益は2,044百万円(前年同期比337.7%増)、経常利益は2,044百万円(前年同期比264.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,427百万円(前年同期比263.3%増)となりました。

当中間連結会計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、前期からずれ込んでいた案件を含むxEV用モーター巻線システムのいくつかの案件を売り上げたことや、下期に売上を予定していた追加治具や改造案件を前倒しで売り上げたことに加え、前期に引き続き消耗品・予備品が海外顧客向けを中心に好調に推移したこと等により、売上高は8,121百万円(前年同期比206.1%増)、今後に向けた試験研究費は増加したものの、製造原価を低く抑えられたことや、利益率の高い追加治具・改造案件・消耗品・予備品が好調に推移したこと等により、セグメント利益は2,193百万円(前年同期比221.7%増)となりました。また、自動車関連を中心としたお客様が米国の関税政策の影響を見極めようとしていることや、xEV(電動車)を主とした新型車の開発計画の遅れにより、設備投資が後ろ倒しになっていること等により受注高は3,018百万円、受注残高は10,350百万円となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注高や売上高が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、送風機事業において工作機械や産業用ロボット向け軸流ファンを中心に主要なお客様の停滞在庫の消化が進んだ影響で引き続き受注が回復しつつあることや、住宅関連事業において集合住宅向け浴室照明器具や全館空調システムを含む住宅換気装置が堅調に推移したこと等により、売上高は2,238百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は72百万円(前年同期は51百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.8%減少し、18,882百万円となりました。これは主に、電子記録債権が208百万円、仕掛品が526百万円それぞれ増加し、現金及び預金が800百万円、商品及び製品が2,566百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、6,748百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が541百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%減少し、25,630百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて30.0%減少し、7,840百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が266百万円、未払法人税等が705百万円それぞれ増加し、契約負債が4,626百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて29.4%減少し、8,100百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、17,529百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,142百万円増加したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて3,800百万円(36.7%)減少し、6,564百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は40百万円(前年同期は8百万円の支出)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益2,044百万円、棚卸資産の減少額2,025百万円等であります。また、支出の主な内訳は、契約負債の減少額4,581百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べて3,304百万円(1,744.0%)増加し、3,493百万円となりました。支出の主な内訳は、定期預金の純増加額3,000百万円、有形固定資産の取得による支出486百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同期に比べて1百万円(0.6%)増加し、285百万円となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額284百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,364,627	9,564,124
受取手形及び売掛金	2,249,144	2,153,721
電子記録債権	699,656	907,813
商品及び製品	5,414,184	2,847,235
仕掛品	1,863,786	2,389,931
原材料及び貯蔵品	910,662	861,351
未収還付法人税等	15,785	8,176
その他	137,745	151,353
貸倒引当金	△972	△914
流動資産合計	21,654,620	18,882,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,928,077	4,898,182
減価償却累計額	△2,750,272	△2,800,034
建物及び構築物(純額)	2,177,804	2,098,147
機械装置及び運搬具	1,959,435	1,939,191
減価償却累計額	△1,611,707	△1,650,791
機械装置及び運搬具(純額)	347,727	288,400
工具、器具及び備品	1,755,202	1,781,451
減価償却累計額	△1,533,794	△1,562,312
工具、器具及び備品(純額)	221,408	219,138
土地	1,879,208	1,875,377
建設仮勘定	573,049	1,114,856
有形固定資産合計	5,199,199	5,595,920
無形固定資産		
ソフトウェア	64,706	58,019
電話加入権	2,827	2,827
その他	2,666	4,308
無形固定資産合計	70,200	65,156
投資その他の資産		
投資有価証券	501,741	531,993
退職給付に係る資産	188,205	184,747
繰延税金資産	261,557	338,223
その他	33,483	31,998
投資その他の資産合計	984,987	1,086,963
固定資産合計	6,254,387	6,748,040
資産合計	27,909,008	25,630,833

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	898,835	1,165,226
未払金	229,971	377,320
未払法人税等	53,328	759,296
契約負債	9,559,909	4,933,083
賞与引当金	69,026	61,621
アフターサービス引当金	111,521	137,099
その他	280,456	407,058
流動負債合計	11,203,050	7,840,706
固定負債		
繰延税金負債	40,735	35,762
退職給付に係る負債	164,932	166,154
資産除去債務	21,628	21,805
その他	37,301	36,469
固定負債合計	264,597	260,191
負債合計	11,467,648	8,100,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,855,940	1,863,161
利益剰余金	14,017,437	15,159,734
自己株式	△941,058	△920,166
株主資本合計	16,183,136	17,353,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,517	184,670
繰延ヘッジ損益	△585	△9,464
為替換算調整勘定	94,291	1,184
その他の包括利益累計額合計	258,223	176,389
純資産合計	16,441,360	17,529,935
負債純資産合計	27,909,008	25,630,833

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 1 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高	4,635,155	10,359,806
売上原価	2,945,657	6,896,878
売上総利益	1,689,498	3,462,928
販売費及び一般管理費	1,222,391	1,418,578
営業利益	467,106	2,044,350
営業外収益		
受取利息	1,443	20,507
受取配当金	6,924	10,051
受取賃貸料	4,875	4,817
為替差益	53,377	-
作業くず売却益	17,273	9,451
その他	10,836	5,482
営業外収益合計	94,731	50,310
営業外費用		
支払利息	397	71
為替差損	-	49,507
減価償却費	950	476
その他	127	2
営業外費用合計	1,476	50,058
経常利益	560,361	2,044,602
税金等調整前中間純利益	560,361	2,044,602
法人税、住民税及び事業税	203,083	702,887
法人税等調整額	△35,639	△85,899
法人税等合計	167,443	616,987
中間純利益	392,918	1,427,614
親会社株主に帰属する中間純利益	392,918	1,427,614

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	392,918	1,427,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,315	20,152
繰延ヘッジ損益	△167	△8,879
為替換算調整勘定	136,467	△93,106
その他の包括利益合計	187,615	△81,833
中間包括利益	580,534	1,345,781
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	580,534	1,345,781

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	560,361	2,044,602
減価償却費	206,904	199,788
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,678	1,221
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	3,276	3,457
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,942	△7,013
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	△34,383	26,914
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,251	△57
受注損失引当金の増減額(△は減少)	1,884	-
受取利息及び受取配当金	△8,368	△30,558
支払利息	397	71
売上債権の増減額(△は増加)	1,276,528	△159,797
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,450,280	2,025,974
未収消費税等の増減額(△は増加)	△61,733	△17,907
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,810,531	278,210
未払金の増減額(△は減少)	△16,632	33,809
契約負債の増減額(△は減少)	2,746,091	△4,581,954
その他	176,366	216,688
小計	576,007	33,449
利息及び配当金の受取額	7,287	30,089
利息の支払額	△397	△71
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△591,373	△23,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,476	40,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	-	△3,000,000
有形固定資産の取得による支出	△179,347	△486,307
無形固定資産の取得による支出	△9,210	△5,668
投資有価証券の取得による支出	△1,216	△1,270
その他	322	△296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,451	△3,493,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△85
配当金の支払額	△283,057	△284,518
その他	△783	△807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△283,841	△285,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	70,213	△61,624
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△411,556	△3,800,502
現金及び現金同等物の期首残高	8,043,557	10,364,627
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,632,001	6,564,124

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	2,652,639	1,982,516	4,635,155	—	4,635,155
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,652,639	1,982,516	4,635,155	—	4,635,155
セグメント間の内部 売上高又は振替高	293	230	523	△523	—
計	2,652,932	1,982,746	4,635,679	△523	4,635,155
セグメント利益 又は損失(△)	681,829	△51,210	630,619	△163,512	467,106

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△163,512千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	8,121,012	2,238,794	10,359,806	—	10,359,806
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,121,012	2,238,794	10,359,806	—	10,359,806
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	361	361	△361	—
計	8,121,012	2,239,155	10,360,167	△361	10,359,806
セグメント利益	2,193,629	72,780	2,266,410	△222,059	2,044,350

(注) 1. セグメント利益の調整額△222,059千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。